

風の子便り



【保育理念】

心豊かな子どもを育てる

2025年11月号

社会福祉法人のゆり会

たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>



秋も深まり、木々が少しずつ色づき始めました。読書の秋、食欲の秋、そして実りの秋。保育園の食事にも旬の食材がたくさん登場し、子どもたちはよく食べ、よく遊び、心も体もすくすくと育っています。

また、スポーツの秋、運動の秋でもあり、室内での運動遊びやお散歩の機会を多く取り入れています。先日、公園に行った子どもから葉っぱのお土産をもらいました。「見つけたものを誰かに伝えたい、美しいという気持ちを共有したい」という気持ちの芽生えが感じられ、心の成長に優しさに心が温くなりました。

移りゆく季節の中で、自然に育まれる豊かな経験を大切にしていきたいと思います。



【たかさごの教育：学びの芽 音 りす組（3才児）】

りす組の子どもたちは、日常の中で聞こえてくる音からさまざまな「音」を連想し、「〇〇みたい」と言葉で表現したり、「これは何の音だろう？」と興味を示して言い当てたり、その音から似ていると感じた事象を言葉で伝えたりする姿が増えてきました。

ある日、クラスで容器に石や砂を入れた手づくり楽器で遊んでいた時のことです。石や砂がぶつかり合って聞こえる音を「氷の音みたい」と表現する子がいました。その言葉を聞いて、石がぶつかる「カラカラ」という音が、飲み物の中の氷がぶつかる音に感じられたのかな？と思ったのですが、よく聞いてみると“かき氷”とのこと。お家でかき氷を作った時に、かき氷機のハンドルを回す音や氷が削れる音と重なったようでした。

このように、聞こえてきた音に対して「〇〇みたい」と連想することは、これまでのさまざまな経験をもとに、音だけでなく物・色・形・動きなど異なるモノを比較したり、関連づけたり、組み合わせたりする力が育ってきている姿だと感じます。

また、自分の考えや思いを言葉にすることで、周囲の人と共感し合える喜びや嬉しさを味わい、それが自信につながり、より豊かな表現へとつながっていることも感じます。見えない音を頭の中で思い描き、言葉で表現できるのは、多くの言葉を理解し、表現力が豊かになってきた3歳児ならではの姿です。

これからも子どもたちと一緒に、さまざまな「音」の経験を重ねながら、共感することを大切に、「音」の世界を楽しんでいきたいと思います。

11月22日は「勤労感謝の日」です。幼児クラス（3.4.5才）では、下記のところへ訪問します。日頃の感謝の気持ちを込めて、手作りのカレンダーをプレゼントします。

- ・吉崎囑託医 ・小田歯科クリニック囑託医 ・高砂眼科
- ・土屋クリニック ・高砂駅前交番 ・高砂駅 ・横山医院

こういった活動を通して、地域の様々な方にお世話になっている事を、子ども達にも感じて欲しいと願っています。



【11月生まれのおともだち、おたんじょうびおめでとう！】

園内の全体掲示板でご紹介しています。うさぎ、りす、ひつじ、ぞう組の誕生会をご家族も見学できます。

2025年11月		
1	土	
2	日	
3	祝	
4	火	教会訪問（ぞう）
5	水	歯科健診（全クラス） 誕生会（ひよこ、ばんび、うさぎ）
6	木	遠足（ぞう） クッキング（りす）
7	金	保育参加（ひよこ）
8	土	
9	日	
10	月	ちゅっちゅこっこ（りす、ひつじ、ぞう） なかよし広場 保育参加（ひよこ） ぴかぴかデー
11	火	クリスマス会合同練習 0才児健診
12	水	食事会（ひつじ、ぞう） 誕生会（りす、ひつじ、ぞう）
13	木	★わらべうた講習会
14	金	カラーテスター
15	土	171災害伝言ダイヤル
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	勤労感謝訪問（りす、ひつじ、ぞう）
22	土	
23	祝	
24	月	振替休日
25	火	クリスマス会合同練習
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます